様式第３

補助事業内容説明書

1. 申請者の概要
2. 所 在 地 〔電話番号も記載すること。〕
3. 資本金の額 〔申請時点あるいは、最近時の決算期の払込みの資本金あるいは出資金額を記載すること。〕
4. 従業員数 〔　　　　　　　　人〕（　　　　年　　月現在）
5. 事業の内容 〔営んでいる主な事業及び主たる生産品目名、年間生産額等を記載すること。〕
6. 現有施設
7. 土　　地〔２以上にわたる場合は所在地別に面積を記載すること。〕

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　在　地 | 面　積 | 用　　　途 | 備　　　考 |
|  | ㎡ |  |  |

1. 建　　物〔本社、工場、その他の区分により、建物の種類別に床面積を記載すること。〕

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　在　地 | 面　積 | 用　　　途 | 備　　　考 |
|  | ㎡ |  |  |

1. 主要設備〔主要設備別にその名称、数、用途を次の様式にそって記載すること。〕

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機械又は装置 | 数　量 | 用　　　途 | 備　　　考 |
|  |  |  |  |

1. 申請者の略歴 〔会社又は、団体の沿革を記載すること。〕
2. 研究開発組織
3. 主任研究者の氏名及び略歴並びに補助事業の経理担当者の氏名及び職名
4. 研究開発担当者の氏名及び職名
5. 他からの指導者又は協力者  
   〔申請に係る研究開発を遂行するに当たり、公的試験研究機関等他からの協力者がある場合は、その協力者の所属、氏名、職名並びに指導又は協力を受ける事項を記載すること。〕
6. 共同研究責任者の氏名、職名及び略歴（共同研究に係る経費を計上する場合のみ）

1. 研究開発の説明
2. 研究開発を行う理由  
   〔この新技術・新製品等について、研究開発の背景や従来の製品や技術との違いなどを含め、研究開発を行う目的を記載すること。〕
3. 今後行おうとする研究開発の基礎となる研究  
   〔申請者、共同研究開発者保有の特許・研究成果等、この研究開発の基礎となる研究の成果及び実績等について記載すること。〕
4. 今後行おうとする研究開発の規模および方法  
   〔この研究開発に使用しようとする設備及び材料等を明らかにするとともに、どのような方法で、どのような成果を目標にして行うか、また、その課題は何かなど、開発の内容がはっきり判るように詳細に記載すること。また、どの程度の規模で行うか、試作品をどれだけの数量製作するか、その規模又は数量を選んだ理由等について記載すること。技術指導がある場合は、その指導内容を記載すること。なお、申請者が行う研究開発と共同研究者が行う研究開発については分けて記載すること。〕
5. 研究開発を行う新製品等の設計  
   〔仕様書、図面（三図面、見取図）を添付すること。〕
6. 内外技術との相違及び内外特許との関連  
   〔この開発と類似する内外の技術との相違点あるいは関連する内外特許等の存在状況を簡単に記載すること。〕
7. 前年度以前における当該補助事業の内容及び成果  
   〔前年度以前において当該補助事業を実施している場合は、その研究開発内容及び成果について記載すること。〕
8. 研究開発成果の企業化又は適用の効果  
   〔企業化の見込み及びどのような成果を目標とするか、成果の適用によりどの程度合理化できるかについて、不良率の減少、能率の向上、コストの低減等できるだけ具体的数字によって記載すること。〕